

釜山の言葉

1982.4.26
632-4273

釜山市議会
五一回釜メー
バー銀行番

5・1メーデーに参 加しよう

釜の街へ出でたから。

釜山崎メーデーは今年で3回目を迎える。

現在、仕事がほとんどない敵に向かって北嶺や、

続々ここに来る。一ヶ月決闘は日本に限らず世界

的なもので、労働者の増加が大きな問題になつて

きた。分配者どもは侵略と戦争によって多くの

犠牲を犠牲者、人民、強いる一人ひとり、一ヶ月

決を切りぬけようとしているが、世界各地で労働

者、人民が反対して抗争している。日本はエリザベス

二世、ルイ・フィリップ、ルイ・フィリップ二世、

一ロードなどにおこなわ戦・反核の方々が前進して

いる。メーデーはこうした全世界の労働者

人が起きる日だ。

今年はメーデーが結成の周年にあたり、その意

味でも記念すべきメーデーにしていかねばならぬ

になり、それにつけたアラタオカ井川、アシラ

仕事を少なくてなると仕事にあひついとダメオカ

和の労働者・被抑圧民族团结せよ

が増えてくる。

自らもとじまく状況が厳しければ厳しい程、労働者としての团结を強め、未来を切り開く以外に「運命」を変えることなどない。

一連の戦争によって大島寄せ場の組織的統合も勝ち取られんとしている。反撲の陣型と共に創つてこよう。

仲間たち

メンバーに参加し、労働者の心聲を示そう

速報

山の仲間の行動者決起

昨日夜、山谷の仲間たちは大衆的にマーチを行なった。発端は、マニモスのボクシング、ミノギヤを逼迫した仲間に対し、ミノギヤに味方したことにある。マニーとヒサコた仲間たちは、マーチの前に千名以上も集まり、ボクシングを攻撃からだたけ出し、攻撃を破壊した。

仲間たち

山の仲間の決起を断固支持し、

三日後